

2026 年 4 月入学 April 2026 Admission

2026 年 10 月入学 October 2026 Admission

広島大学大学院人間社会科学研究科（博士課程後期）

# 学生募集要項

Graduate School of Humanities and Social Sciences (Doctoral Course)

Application Guidebook

人文社会科学専攻 経済学プログラム

Division of Humanities and Social Sciences Economics Program

◆外国人留学生特別選抜

Special Selection for International Students

2025 年 8 月



広島大学

# 目 次

アドミッション・ポリシー	3
広島大学志願者への入学検定料の免除措置	4
1. 募集人員及び試験場	5
2. 出願資格	5
3. 注意事項	5
4. 出願手続	6
5. 入学者選抜方法	12
6. 合格者発表	12
7. 入学手続	12
8. 社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合	13
9. 長期履修制度	13
10. 出願に伴う個人情報の取扱い	13
11. 学生宿舎	13
12. その他留意事項	14
13. 広島大学大学院人間社会科学研究科学生募集に伴う試験成績（個人情報）の開示	15
14. 指導教員一覧	16
15. 出願・照会先	17

# Table of Contents

Admission Policy	18
Application Fees Exemption for Prospective Students to Enter Hiroshima University	19
1. Number of Students to be Admitted and the Examination Venue	20
2. Eligibility for Application	20
3. Notes	20
4. Application Procedure	21
5. Student Selection Method (Academic Examinations)	28
6. Announcement of Results	28
7. Admission Procedure	28
8. Special Coursework Exception for Working Citizens, etc.	29
9. The System for an Extended Period of Study	29
10. Personal information acquired through this application	29
11. Student Dormitory	30
12. Others	30
13. Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University Disclosure of Entrance Examination Results (Personal Information) for Admission	31
14. List of Faculty Members (Research Field)	32
15. Application Submissions and Inquiries	36

## ◆アドミッション・ポリシー

### <人間社会科学研究科>

人間社会科学研究科では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 幅広い教養、人文科学、社会科学や教育科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
- ② 幅広い教養、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

人間社会科学研究科は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

### <人文社会科学専攻>

人文社会科学専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 幅広い教養、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
- ② 幅広い教養、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

人文社会科学専攻は、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

### <経済学プログラム>

経済学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 歴史や社会問題への関心が高く、経済学及び周辺分野への知的好奇心にあふれ、地道な努力をいとわない人
- ② 有職者にあっても、職場において直面している懸案を科学の目で再度、先端的な分析・検討を加えてみようという志を抱いている人

経済学プログラムは、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

## 広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和7(2025)年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施することとしましたので、お知らせします。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の「8 問合せ先」までご連絡ください。

### 1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和7(2025)年度に実施する大学院入試

(再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。)

令和8(2026)年度に実施する大学院入試に関しては、以下の「8 問合せ先」までご連絡ください。

### 2 措置内容

入学検定料の免除

※入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

### 3 免除の対象となる災害

令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害救助法適用日から5年を経過する日までの間に  
出願期間の最終日が設定されているものに限りです。

### 4 免除の対象者

「3 免除の対象となる災害」において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

(1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合

(2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

[http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo\\_tekiyou.html](http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html)

### 5 申請方法

事前に「8 問合せ先」に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

### 6 申請書類

(1) 検定料免除申請書 (以下本学ホームページからダウンロード)

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

(2) り災証明書 (写し可) (上記4の(1)に該当する方)

(3) 死亡又は行方不明を証明する書類 (写し可) (上記4の(2)に該当する方)

### 7 インターネット出願における入学検定料免除特例措置の手続方法

以下本学ホームページに掲載中の該当するPDFファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

### 8 問合せ先

人間社会科学研究科人文社会科学系支援室 (経済学プログラム入試担当)

〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号

E-mail [syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

## 1. 募集人員及び試験場

令和8年4月・10月入学生

専攻名	プログラム名	選抜区分	募集人員
人文社会科学専攻	経済学プログラム	外国人留学生特別選抜	若干名

## 2. 出 願 資 格

日本に在住しない外国人で、次の各号のいずれかの資格を取得した者、あるいは令和8年4月入学者は令和8年3月31日、令和8年10月入学者は令和8年9月30日までに取得見込みの者

- (1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第1項の規定に基づき学位規則(昭和28年文部省令第9号)第5号の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者であって、24歳に達したもの

※(8)により出願しようとする者は、出願期間初日の2ヶ月前までに、「15. 出願・照会先」まで連絡し、その指示を受けてください。

## 3. 注 意 事 項

- (1) 本学の外国人留学生特別選抜のうち一部のプログラムでは、募集要項による手続きのほか、International Admissions Assistant System (IAAS) (<https://www.iao.hiroshima-u.ac.jp/>) へのアカウント登録や手続きを必要としています。経済学プログラムでは、IAASによる手続きは必要としないので、ご注意ください。
- (2) 志願者は、必ず出願前に、指導を希望する指導教員と研究内容等について相談をしてください。  
また、所属教員の研究内容や連絡先については、事前に、以下研究科ホームページ(研究・教員紹介)からご確認ください。  
○人間社会科学部研究科ホームページ(研究・教員紹介)  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs/syukai/keizaigaku>  
なお、志願者が指導を希望する指導教員と連絡がとれない場合には、人文社会科学系支援室(経済学プログラム入試担当)('15. 出願・照会先'参照)に連絡してください。
- (3) 願書受理後は、提出書類及び検定料は返還しません。

## 4. 出 願 手 続

志願者は、下記(3)出願手続を参照のうえ、(5)別途郵送が必要な出願書類を取りそろえ、(4)出願書類受付場所に提出してください。

### (1) 出願期間

#### 【4月入学希望者】

事 項	期 間
インターネット入力及び入学検定料の支払	令和7年10月31日～令和7年11月12日午後4時59分まで
郵送または持参が必要な書類の提出 ※出願書類の郵送方法については、「Step 7: 出願書類の郵送または持参」を参照のこと	令和7年10月31日～令和7年11月12日午後5時まで（必着）

※本募集変更に記載された日時は、全て日本時間です。

#### 【10月入学希望者】

事 項	期 間
インターネット入力及び入学検定料の支払	令和8年5月1日～令和8年5月13日午後4時59分まで
郵送または持参が必要な書類の提出 ※出願書類の郵送方法については、「Step 7: 出願書類の郵送または持参」を参照のこと	令和8年5月1日～令和8年5月13日午後5時まで（必着）

※本募集変更に記載された日時は、全て日本時間です。

### (2) 入学検定料 30,000 円

**インターネット出願システムにより納入してください。**

※免除対象者、国費外国人留学生及び本学大学院博士課程前期を修了予定の者（ただし、3月修了見込みで直後の4月入学、9月修了見込みで直後の10月入学など引き続きの場合のみ該当）は納入不要です。この場合、インターネット出願を行う際はアカウントが必要になりますので、必ず事前に、人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）に連絡し、アカウントの発行を依頼してください。

#### ○インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

以下本学ホームページに掲載中の該当する PDF ファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>

### (3) 出願手続

出願期間内に、次の7つのステップを完了してください。

#### Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

アクセスページ

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



◆インターネット出願システム・UCARO（ウカロ）に関するお問い合わせ先

**ヘルプデスク（日本語対応のみ）**

受付時間：

【4/11～8/31】10:00～13:00, 14:00～18:00（土日祝日を除く）

【9/1～4/10】10:00～18:00（12/30～1/3を除く）

電話番号：03-6634-6494

※日本国外及びIP電話からのご利用いただけます。

○入試に関する不明点等は、人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）（TEL 082-424-7189）に問合せてください。

受付時間 9:00 から 17:00 まで（土日祝日、夏季休業（8月12日～8月15日）及び  
年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

**Step 2: UCARO ログイン画面から「UCARO 会員登録」を選択**

出願には受験ポータルサイト「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。

本学では、受験番号の確認及び合格した場合の入学手続の一部を UCARO で行います。

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

また、UCARO についての詳細は、以下 URL の「FAQ」を参照してください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

**Step 3: インターネット出願システムに志望情報等を入力**

画面上の指示に従って、氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を入力してください。

なお、氏名は、パスポートの氏名表記に基づき、姓(Family-name)、名 ((First-name) (Middle-name)) の順番に入力してください。

また、「教育方法の特例適用希望の有無」の項目については、後述の「8. 社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合」を確認したうえで、該当がない場合は「無」で入力してください。（夜間授業時間帯で開講するプログラムを志望する場合も同様です。）

また、「IAAS (International Admissions Assistant System) による指導教員との事前コンタクト」の項目については、「承認番号の有無」について「なし」を選択し、「承認番号」は空白のままとしてください。

※入力いただいた個人情報は、入学試験の実施及び選考、合格の通知及び発送、入学手続書類の送付、入学前後の案内の送付、入試統計データの作成、学生証の作成、学籍データの作成、入学検定料の収納等で利用しますので、正確な情報を入力してください。

**Step 4: 写真をアップロード**

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。郵送での提出はできません。

※ 出願時にアップロードされた写真は、受験時の本人確認のため使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムでも卒業（修了）まで使用します。

このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。

なお、写真アップロード後の差し替えはできません。

入学後に学生証の内容(写真や姓名の漢字表記)を変更する場合は、1,000 円の手数料が必要です。

### Step 5: 入学検定料 (30,000 円) の支払い

「決算情報を入力」の画面で、次の中から支払方法を選択してください。

1. クレジットカード : Credit Cards: VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
2. コンビニエンスストア : セブンイレブン, ローソン, ミニストップ, ファミリーマート, デイリーヤマザキ, セイコーマート
3. 金融機関 ATM 【Pay-easy】
4. ネットバンキング

(注)

- ・ 入学検定料の他に、1 回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料は、志願者負担となります (インターネット出願システム手数料の金額は出願時に表示されます)。
- ・ 出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

なお、次の①,②の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を送りますので、「出願番号」、「ふりがな」、「氏名」、「電話番号」、「住所」、「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入の上、受験年度の 2 月末日までに(4)出願書類受付場所に郵送してください。ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

- ① 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

### Step 6: 出願情報の登録完了

出願番号 (6 桁) が表示されるので、メモしておいてください。

### Step 7: 出願書類の郵送または持参

出願期間内に、以下のいずれかの方法により、(4)出願書類受付場所へ提出してください。

#### 【郵送による提出について】

郵送による提出の場合は**簡易書留郵便**とし、郵送に必要な郵便切手を貼付のうえ、出願期間内に到着するよう郵送してください。

また、日本国外からの出願の場合は、A4 サイズの書類が入る封筒 (横 24cm×縦 33.2cm 程度) を用いて、EMS (Express Mail Service), DHL, FedEx 等の最速の方法で、出願期間内に到着するよう郵送してください。

#### 【直接持参による提出について】

直接持参する場合の受付時間は、土曜日・日曜日・祝日を除く午前 8 時 30 分から午後 5 時までとします。



#### (4) 出願書類受付場所

〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号

人間社会科学研究科人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）

E-mail [syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp) TEL 082-424-7189

※ 東広島市外からは、市外局番をダイヤルしてください。

#### (5) 別途郵送が必要な出願書類

- ① 出願書類等は、一括して出願期間内に到着するように提出してください。
- ② 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ③ 出願書類のうち、**英語以外の外国語の証明書等には、日本語訳又は英語訳を添付**してください。
- ④ 証明書類は、必ず原本か、原本証明された写しを提出してください。原本証明のない写しは証明書として認められません。
- ⑤ 証明書記載の氏名が、婚姻等の理由により現在の氏名と異なる場合には、それに関する証明書を併せて提出してください。
- ⑥ 出願手続後は、出願内容の変更は認めません。
- ⑦ 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ⑧ 既納の検定料、入学料及び授業料は、返還しません。
- ⑨ 合格後あるいは入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。
- ⑩ 卒業（修了）見込みで出願して合格した者が、入学日までに卒業（修了）できなかった場合、入学資格がないものとみなされます。
- ⑪ 出身大学（大学院）等において、下表のイ、ウの書類を作成できない特別の事情がある場合は、これに代わる適当な書類を提出してください。ただし、出願書類を提出する前に、経済学プログラム入試担当（「15. 出願・照会先」参照）へ照会してください。
- ⑫ 出願資格(7)による志願者は、研究歴を証明する所轄長等の作成する証明書を提出してください。
- ⑬ 出願資格(8)に該当する者は、下表のイ、ウの書類について、経済学プログラム入試担当へ事前に申し出て、指示を受けてください。
- ⑭ 下表エ、オ、カの書類について、電子媒体での提出を認めます。電子媒体での提出を希望される方は、出願書類を提出する前に、経済学プログラム入試担当（「15. 出願・照会先」参照）へ照会してください。

	書類等の種類	対象者	摘要
ア	取得学位、学歴 およ び職歴について	全 員	(ホームページ上の所定の用紙を使用)
イ	成績証明書	全 員	出身大学院（研究科）が発行のもの。 (出願資格(7), (8)に該当する者はこれに代わるもの。)
ウ	修了(見込)証明書	全 員	出身大学院（研究科）発行のもの。 (出願資格(7), (8)に該当する者はこれに代わるもの。) ※ 中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学院等の 既卒者、又は修了見込みの者は、『注意事項1』を 参照してください。

エ	論文	全 員	<p><b>1部</b> 修士論文又はそれに相当する論文の写</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文又はそれに相当する論文を作成していない者については、これまでの研究についての概要（以下「研究概要」という。）を日本語で2,000字程度、又は英語で1,000語程度にまとめたものを提出してください。（その場合、「論文の概要」は提出不要です）</li> <li>・他に研究実績のあるものは、参考資料として、公刊された論文等を提出することができます。</li> </ul>
オ	論文の概要	全 員	<p><b>1部</b>（写で可。所定の様式を使用し、日本語で4,000字程度又は英語で2,000語程度記述）</p>
カ	本研究科において希望する研究の構想	全 員	<p><b>1部</b>（所定の様式を使用し、日本語で2,000～4,000字程度又は英語で1,000～2,000語程度記述）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究の構想の作成にあたっては、出願前に志望する指導教員と連絡をとることが望ましい。</li> </ul>
キ	推薦書	全 員	<p>2通（所定の用紙を使用し、厳封されたもの）</p> <p>1. 志願者の指導教員によるもの1通 ※指導教員の退職等により、推薦書の取り付けが難しい場合、民間企業又は国際機関、政府機関、自治体、教育機関等において正規の在職経験があるものは、職場の上司からの推薦書でも受け付け可とする。</p> <p>2. 志願者の分野に関わる教員によるもの1通</p>
ク	語学試験の成績証明書	全 員	<p>TOEFL® iBT®テスト(※1), TOEIC® Listening &amp; Reading Test(※2), IELTS™(※3)又は実用英語技能検定(※4)等の英語検定試験あるいは日本語能力試験(JLPT)の成績証明書を提出してください。</p> <p>(※1)TOEFL iBT®テスト Home Edition は対象としません。 (※2)本人宛に送付された公式認定証(Official Score Certificate)の原本又は、TOEIC 申込サイトからダウンロードしたデジタル公式認定証を各自で印刷したものを提出してください。また、IP テスト（マークシート方式）の場合はスコアレポートを提出してください。 なお、IP テスト（オンライン方式）の成績は対象としません。ただし、本学が主催となり実施したIP テスト（オンライン方式）のうち、試験監督が陪席する指定の場所での受験のみ対象とします。この場合、online Test Result を提出してください。 また、TOEIC® Speaking &amp; Writing Tests は対象としません。 (※3)以下の試験を対象とします。 ・International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」 ・Computer-delivered IELTS Academic ・IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」 ※IELTS One Skill Retake の成績は対象としません。</p>

			(※4)以下の試験を対象とします。 ・従来型の実用英語技能検定 (英検) ・英検 S-Interview ・英検 S-CBT
ケ	GRE General Test の成績評価証明書	GRE General Test 受験者のみ	GRE General Test を受験した場合は、成績評価証明書を提出してください。 テスト実施機関 (ETS)より、出願締切日までにオフィシャルスコアが直接、広島大学に届くように手続きをしてください(広島大学の機関コードは 2358 です)。
コ	パスポートの写し (コピー)	全 員	パスポート (氏名, 国籍, 顔写真が明記されているページ) の写し (コピー) を提出してください。

※上記以外の出願書類の提出を求めることがあります。

※『注意事項1』

中国 (台湾, 香港, マカオを除く) の大学院等の既卒者, 又は修了見込みの者が出願する場合は、成績証明書及び次の書類を必ず提出してください。

① 中国教育部公認の学歴認証用ウェブサイト中国高等教育学生信息网(“中国高等教育学生信息网” <http://www.chsi.cn/xlcx/bgys.jsp>)により取得した以下の書類。

- 1) 既卒者の場合・・・学歴証書電子登録票(“教育部学历证书电子注册备案表”)
- 2) 修了見込みの場合・・・オンライン在籍認証レポート(“教育部学籍在线验证报告”)

なお、発行手数料は、志願者が負担すること。また、提出時点でWeb認証の有効期限が15日以上残っていること。

② 既卒者は、以下の書類も併せて提出してください。

- 1) 卒業証書(“毕业证书”)
- 2) 学位証書(“硕士学位证书”)

※ 卒業証書(“毕业证书”)及び学位証書(“硕士学位证书”)のどちらも原本証明された写しを提出してください。

③ 修了見込みの者は、修了見込証明書も併せて提出してください。

※『注意事項2』

国費外国人留学生で、奨学金支給期間の延長を申請する者 (予定を含む) は、検定料不徴収となります。

該当する場合は、以下の内容が記載されている書類 (在籍学校が作成したもので様式任意) を提出してください。

- ① 国費外国人留学生として在籍している。
- ② 奨学金支給の延長を申請予定である。

**(6) 受験及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談**

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書 (様式は定めません。) を出願期間初日の2ヶ月前までに経済学プログラム入試担当 (「15. 出願・照会先」参照) へ提出し、相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

申請書の記載内容

- ア. 志願者の氏名, 住所, 連絡先電話番号
- イ. 志願する指導教員
- ウ. 障害等の種類・程度(医師の診断書又は障害者手帳(写)を添付してください。)
- エ. 受験上の配慮を希望する事項
- オ. 修学上の配慮を希望する事項
- カ. 出身学校でとられていた措置及び日常生活の状況

## (7) 受験番号の確認

本学において出願書類, 出願資格及び出願要件の確認が終了して問題がない場合は, 4月入学受験者は**令和7年11月26日正午(予定)**, 10月入学受験者は**令和8年5月27日正午(予定)**にUCAROを利用して受験番号を確認できるようにしますので, 各自で確認してください。

○UCARO 受験票及び受験案内の確認について

以下本学ホームページに掲載中の該当するPDFファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>

## 5. 入学試験実施日時及び入学者選抜方法

提出書類の審査によって選抜を行います。

## 6. 合格者発表

4月入学者は, **令和7年12月26日午後1時**の予定です。

10月入学者は, **令和8年6月30日午後1時**の予定です。

合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。また, UCAROに可否の結果を掲載します。電話等による照会には応じません。なお, UCAROへの可否結果の掲載は, 本研究科の情報提供の一環として行うものであり, 公式の合格者発表は, 合格通知書等の郵送となります。

また, 合格者発表の時期に自宅で郵送を受け取ることができない場合は, 必ず事前に人文社会科学系支援室(経済学プログラム入試担当)に連絡してください。

## 7. 入学手続

### (1) 入学手続期間

令和8年3月又は9月の指定する時期に入学手続きを行うことになります。詳細については別途お知らせします。

### (2) 納付金

入	学	料	282,000 円
授 業 料	前 期 分		267,900 円
	後 期 分		267,900 円
	年 額		535,800 円

① 既納の入学料は, いかなる理由があっても返還しません。

② 上記記載の金額は令和7年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われ

た場合には、改定後の納付金を納入することになります。

- ③ 本学大学院各研究科博士課程前期を修了見込みの者（ただし、3月修了見込みで直後の4月入学、9月修了見込みで直後の10月入学など引き続きの場合のみ該当）は、入学料の納付を必要としません。
- ④ 国費外国人留学生は、入学料及び授業料の納付を必要としません。

### (3) 提出書類

入学届、誓約書、学生情報登録シート、修了証明書及び学業成績証明書（修了見込みで受験した者のみ）などです。

## 8. 社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合

大学院設置基準第14条における教育方法の特例措置により履修を希望する場合は、インターネット出願の志望情報入力（「4. 出願手続」Step3）の際に、教育方法の特例適用希望の有無を選択してください。

## 9. 長期履修制度

以下の者を対象として、標準の修業年限を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して課程を修了することができる制度があります。申請は入学後となります。

- (1) 職業を有し、かつ、就業している者（アルバイトとして就業する者を含む。）で、学修時間の確保が著しく困難であるもの。
- (2) 家庭において家事、育児及び介護を行う者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの。
- (3) 身体障害、知的障害、精神障害(発達障害を含む。)その他の心身の機能の障害がある者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (4) 本学フェニックス入学制度により入学した者

この制度による授業料は、標準の修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。

なお、長期履修期間の年限等この制度の詳細については、人間社会科学研究科人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）に照会してください。

## 10. 出願に伴う個人情報の取扱い

出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

合格者の入学後は、学生支援関係（奨学金申請、授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的を持って本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。

## 11. 学生宿舎

学生宿舎の入居者募集について、入居願等の書類提出期限は、例年1月下旬（4月入学者用）及び8月上旬（10月入学者用）です。締切を過ぎると受け付けができませんのでご注意ください。

詳細については、以下留学生用宿舎ホームページをご覧ください。

留学生用宿舎：<https://hiroshima.yestart.univ-coop.net/global>

宿舎についての問い合わせ先

広島大学教育室教育部学生生活支援グループ

E-Mail: [gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp)

## 12. その他留意事項

- (1) 受験について不明な点があれば、経済学プログラム入試担当へ照会してください。
- (2) 広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙を実施しています。

### 13. 広島大学大学院人間社会科学研究科 学生募集に伴う試験成績(個人情報)の開示

- 1 下表に示す個人に関する入試情報(以下「個人情報」という)は、2026 年 4 月・10 月入学学生募集に伴う本研究科の大学院入試を**受験した者(以下「開示申請者」という)に限り開示します。**

項 目	開 示 内 容
試験成績	評 価 各試験科目等の評価(段階評価を含む。)

- 2 試験成績(個人情報)の開示に関する手続の流れは次のとおりです。

- (1) 「入試個人情報開示申請書」を次のいずれかの方法で入手してください。

① 返信用封筒(受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼った定形封筒[長形 3 号封筒 12.0cm×23.5cm])を同封し、「入試個人情報開示申請書請求」と明記のうえ、申請先(下記参照)に請求してください。

- ② 【日本国外からの開示申請書請求】

申請先(下記参照)にお問い合わせください。

- (2) 以下の書類を一括し、2026 年 4 月入学の入試については 2026 年 4 月 15 日から 5 月 31 日まで、2026 年 10 月入学の入試については 2026 年 10 月 15 日から 11 月 30 日までの間(郵送による場合は消印有効)に申請先(下記参照)へ提出のうえ、申請してください。

- ① 必要事項を全て記入した「入試個人情報開示申請書」

- ② 広島大学大学院人間社会科学研究科受験票(コピー不可。開示の際、同封して返却します。)

なお、受験票を紛失した場合には、運転免許証等の身分証明書のコピーを提出してください。

- ③ 【日本国内からの申請の場合】

返信用封筒(長形 3 号封筒(12.0cm×23.5cm)に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留送付分の切手を貼ったもの。)

- 【日本国外からの申請の場合】

申請先(下記参照)にお問い合わせください。

なお、開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは、修正を求めることがあります。

- (3) 各プログラムの支援室は、申請書を受理した日から 30 日以内に、入試個人情報開示決定通知書を開示申請者本人へ通知します。

なお、日本国内からの申請の場合には、簡易書留により通知します(返信用封筒使用)。

＊ 簡易書留郵便は配達時に不在の場合、郵便局に一定期間保管されます。郵便局が受取方法等を記した配達時不在連絡表を郵便受けに入れていきますので、直接、郵便局に問合せて受け取ってください。

なお、郵便局での保管期間(おおむね 1 週間)を過ぎると広島大学に返送されてしまいますので、注意してください。

<試験成績(個人情報)の開示に関する申請及び問合せ先>	
経済学プログラム	〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号 人間社会科学研究科人文社会科学系支援室 (経済学プログラム入試担当) TEL: 082-424-7189 E-mail: syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

## 14. 指導教員一覧

### 【経済学プログラム】

分野名	職名・氏名		教育研究内容	担当授業科目
ファイナンス（※）	教 授	鈴木 喜久	デリバティブズの理論やポートフォリオ理論といったファイナンスの基本的理論構造の理解を図り、企業が行う戦略立案、リスク管理、事業活動などの意思決定全般への応用（企業価値評価、プロジェクトの資本コストの推計、リアル・オプション、リスク解析など）を研究する。現実の財務データ、金融市場データ、エネルギーデータなどを用いた実証分析も併せて行う。	理論ファイナンス
	准教授	小野 貞幸	研究分野は、情報の不完全性を考慮し、均衡または無裁定条件の仮定から、金融資産の適正価格を導く新しいモデルを構築することである。加えてそれらモデルの実証研究にも取り組む。さらに、マクロ経済変数を用いた統計モデルを応用して金融資産のリターンへの予測法を確立する。授業で取り扱う主要項目は(1)株、債券、金融派生商品の適正価格の分析、(2)金融資産のリスクとリターンの関係を定式化する資本資産評価モデル(CAPM)と裁定価格理論(APT)の基礎的な部分を紹介し、その応用方法を説明する。	応用ファイナンス
	准教授	周 義明	空間経済学とは、経済活動が地理空間的にどのように分布しているか、またその分布が経済成長や所得格差、福祉などにどのような影響を与えるかを研究する学問分野である。この分野は、地域科学、都市・地域経済学、国際貿易理論などの概念やツールを利用し、輸送コスト、集積経済、土地利用規制などが経済行動と結果にどのような影響を与えるかを理解するための多様な手法を開発している。空間経済学は、都市化、地域開発、国際貿易、環境問題など、現代社会において重要な問題を扱う。たとえば、都市部における産業の集積現象が、生産性の向上や技術革新をもたらす反面、交通渋滞や土地の高騰といった問題を引き起こすことがある。これらの問題を解決するために、地域間の経済格差を縮小する政策や、交通インフラの改善による地域開発の促進など、理論と政策研究をしている。	空間経済学
	准教授	山根 明子	資産価格の決定要因に関する理論モデルについての理解を深めると共に、これらのモデルに基づいた実証分析を行う。	金融資本市場分析
	教 授	◎千田 隆	金融財政政策運営のあり方について勉強し、特に「流動性のわな」の問題について考察する。	マクロ金融分析
経済学分析	教 授	◎瀧 敦弘	①労働市場の経済的諸側面について、理論分析、実証分析の教育・研究指導を行う。 ②労働史や労働組合・労働市場の実態調査についての教育・研究指導を希望する受講生にも、個別に相談して対応する。	労働市場分析
	教 授	早川 和彦	パネルデータに関連した統計手法の理論研究を行う。	計量経済学2
	教 授	宮崎 浩一	専門分野はマクロ経済学、公共経済学である。様々な経済政策が長期的にマクロ経済にどのような影響を与えるか、マクロ経済モデルを用いて分析している。	マクロ経済分析
	教 授	山田 宏	行列計算を多用し、経済時系列データのトレンド推定やグラフ理論の空間計量経済分析への応用などに関するを研究を行う。	計量経済学1
	准教授	◎大河内 治	ゲーム理論で分析される戦略的行動を、国際貿易、産業組織論、環境経済学などの分野で考察し、特に政策の有効性や新たな政策の可能性を吟味する。	経済戦略論
	准教授	増澤 拓也	ミクロ経済学およびゲーム理論について研究する。	ミクロ経済学
	准教授	◎山崎 慎吾	政府の経済活動や政治的意思決定及び政府間の競争について、ゲーム理論、ミクロ経済学、マクロ経済学を用いた分析を行う。	財政学
	助 教	◎中川 雅央	少子高齢化の原因の分析及びそのマクロ経済に与える影響の理論分析を行う。特に少子高齢化が資源配分や公共サービスの配分に与える影響などを分析する。	マクロ経済学
	助 教	◎桃田 翔平	様々な規制や税制が、新たな技術との相互作用の中で労働市場やマクロ経済に与える影響を理論・実証の両面から分析する。	財政政策
公共政策	教 授	大内田 康德	公共部門の規制行政や企業行動を研究する。また、複雑な相互依存関係や利害関係の存在する状況において実効性のある公共政策や社会のルールをデザインするための分析手法や分析視角を習得する。同時に、環境行政の在り方や企業の環境保全活動を現実の問題に着目しながらゲーム理論やミクロ経済学などの理論を用いて研究する。	公共政策論
	教 授	角谷 快彦	専門分野は医療経済学、社会保障論、行動ファイナンスである。少子高齢化時代の諸課題の対応について、国際比較を交えた実証分析を行っている。	医療経済学
	教 授	山口 力	地方分権に伴う諸問題、特に租税競争や分権的環境政策などについて公共経済学の理論を用いた分析を行っている。最近では、戦略的提携理論の応用に取り組んでいる。	公共経済学
	准教授	高島 伸幸	ゲーム理論を分析手法として、国家間の提携形成にかかわる政策分析を行う。	産業組織と政策分析
	准教授	◎安武 公一	計算社会学・複雑ネットワーク科学・社会物理学などを応用した経済学の新しい可能性を追求する。	応用国際公共政策
	准教授	◎山田 大地	貿易、環境、経済発展、技術革新、民主主義といった様々な分野について、理論面実証面双方から研究している。これらは他分野の知識もある程度求められるものであるが、あくまでも経済学の考え方を基本に据えて、分析を進めている。	国際公共政策
	助 教	◎NGUYEN THI XUAN TRINH	研究テーマは医療経済学で、特に異なる社会経済的背景における疾病負担と健康行動パターンの変化を調査することである。感染症やライフスタイル（喫煙など）など、予防可能な原因に起因するがんのコストを推定している。また、さまざまな理論モデルを応用して、金融知識が健康行動にどのような影響を与えるかを検証している。	医療経済学
比較経済システム	教 授	森 良次	近年は、独米産業史比較の観点から19世紀末以降のドイツにおける労働集約型大工業の発展とその内実を明らかにする研究を行っている。授業では、グローバルヒストリー研究の成果を踏まえつつ、近世以降のヨーロッパ経済の発展や産業革命に関するトピックスを検討している。	欧米経済史
	准教授	○宮澤 和敏	(1) 経済学の歴史に現れた主要な諸学派の比較検討を行い、それぞれの学派の課題・方法・理論的特質を明らかにする。 (2) 資本主義経済の基礎理論の研究を行い、それに基づいて現代資本主義の歴史的特徴を解明する。	経済学史

※ファイナンス分野の入学者は、東千田キャンパスで夜間の時間帯に開設される授業科目を履修し、必要な指導を受けます。

(注) ◎印については、指導教員として志願することができません。

○印については、2026年4月入学者のみ指導教員として志願することができます。



## 15. 出願・照会先

人間社会科学研究科人文社会科学系支援室(経済学プログラム入試担当)

〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号

TEL 082-424-7189

E-mail [syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

- (1) 問合せ受付時間 9:00 から 17:00 まで(土日祝日, 夏季休業(8月12日～8月15日)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く)
- (2) 電話番号については, 市外局番が同じ地域がありますが, 東広島市以外の地域については, 市外局番からダイヤルしていただく必要がありますので, ご注意ください。
- (3) 気象等の影響で試験日時を変更する場合は, 広島大学人間社会科学研究科ホームページ(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs>)で発表します。

## ◆Admission Policy

### <Graduate School of Humanities and Social Sciences>

The Doctoral Course of the Graduate School of Humanities and Social Sciences is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences, educational sciences and other related fields and to develop a better understanding of diversity and international communication skills, and who thereby eventually aims to contribute to creating a “peace science that can lead to sustainable development” from diversified perspectives
- ② A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences and other related fields and to develop a better understanding of diversity and international communication skills, and who has a willingness to address challenges currently, or potentially in the future, confronting human society in order to contribute to building a global society of diversity, freedom and peace

In order to admit such individuals, each graduate school selects applicants through a multifaceted and comprehensive evaluation process based on its own Diploma Policy and Curriculum Policy, using interviews, academic tests, and external examinations.

### <Division of Humanities and Social Sciences>

The Division of Humanities and Social Sciences is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences and other related fields, and develop a better understanding of diversity and international communication skills; and who eventually aims to contribute to creating a “peace science that can lead to sustainable development” from diversified perspectives
- ② A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences and other related fields, and develop a better understanding of diversity and international communication skills; and who has a willingness to address challenges currently, or potentially in the future, confronting human society in order to contribute to building a global society of diversity, freedom and peace

In order to admit such individuals, each graduate school selects applicants through a multifaceted and comprehensive evaluation process based on its own Diploma Policy and Curriculum Policy, using interviews, academic tests, and external examinations.

### <Economics Program>

The Program in Economics is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who has a high level of interest in history and social issues, is full of intellectual curiosity especially in economics and related fields, and is willing to make steady efforts
- ② A person with a job who has the desire to examine and analyze the issues he/she faces at work through advanced research and from a scientific perspective

In order to admit such individuals, each graduate school selects applicants through a multifaceted and comprehensive evaluation process based on its own Diploma Policy and Curriculum Policy, using interviews, academic tests, and external examinations.

## Application Fees Exemption for Prospective Students to Enter Hiroshima University

Hiroshima University will implement special measures for exemption of Application Fees in AY 2025 in order to reduce the financial burden of those affected by natural disasters and secure opportunities for prospective students to enter the university.

**If you wish to request exemption from the Application Fees, please be sure to contact us (See “8. Inquiries”) before applying for admission.**

### 1 Type of Examinations Subject to Exemption

Entrance examinations conducted in AY 2025 for Graduate Schools, (including examinations for re-enrollment and transfer)

\* For information on entrance examinations conducted in AY 2026 for Graduate Schools, please be sure to contact us (See “8. Inquiries”).

### 2 Details of Exemption

Exemption of Application Fees

\*The fees for disclosure of entrance examination results is also subject to exemption.

### 3 Disasters eligible for exemption

Any of the disasters that happened in or after August 28th, 2019 and to which the Disaster Relief Act.

\*Entrance examinations subject to exemption from application fees are limited to those whose application period s (the final day) are set within five years from the date on which the relevant Disaster Relief Act was applied.

### 4 Eligibility for Exemption

Applicants who fall under any of the following cases:

(1) When the home owned by the main school expenses supporter was completely destroyed, substantially damaged, or moderately damaged.

(2) When the main household supporter is deceased or missing.

\*For details on the areas covered by the Disaster Relief Act, access the Cabinet Office website:

[http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo\\_tekiyou.html](http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html) (Japanese text only)

### 5 How to Apply

Please contact us as directed at “8. Inquiries” in advance, and then submit the documents required for exemption, together with other admission application documents.

Note: In this case, please do not pay the application fees when applying for admission.

### 6 Required Documents

(1) “Application for Exemption of Application Fees” which can be downloaded from the Hiroshima University website below.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/nyugaku#Anchor02>

(2) Disaster damage certificate (photocopy is also acceptable) [Those who fall under 4 (1)]

(3) Document certifying that the main household supporter is deceased or missing (photocopy is also acceptable) [Those who fall under 4 (2)]

### 7 Online Application Procedures for “Application Fee Exemption”

Please refer to the appropriate PDF file posted on the university website below.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/nyugaku#Anchor02>

### 8 Inquiries

Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences Hiroshima University

(Admissions Office of the Economics Program)

E-mail: [syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

Doctoral Course, Division of Humanities and Social Sciences of Graduate School of Humanities and Social Sciences is recruiting students for entry into the latter period of the Doctoral Course (Ph.D. program) in April and October 2026 as follows:

### 1. Number of Students to be Admitted and the Examination Venue

Program	Expected Capacity
Economics	A Small Number of Students

### 2. Eligibility for Application

Non-Japanese who are currently not resident in Japan, and who meet, (or expect to meet by March 31, 2026 for entrance in April 2026 or by September 30, 2026 for entrance in October 2026) one of the following requirements:

- (1) Hold a Master's degree or professional degree.
- (2) Have received the equivalent of a Master's or professional degree in a different country.
- (3) While resident in Japan, have taken distance courses provided by a school located in a different country and have received the equivalent of a Master's or professional degree.
- (4) Have studied at an educational institute in Japan that is designated by the educational policies of a foreign country as providing university courses of said foreign country and is specifically designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (Hereafter referred to as the "Minister"); have completed such courses; and have received the equivalent of a Master's or professional degree.
- (5) Have completed the course(s) provided by the United Nations University and received a Degree Certificate equivalent to a Master's degree.
- (6) Have completed the curricula of a foreign school, an educational facility as designated in (4), or the United Nations University; passed a test and review as specified in Article 16 Section 2 of the Standards for the Establishment of the Graduate Schools; and, deemed to have academic ability greater than or equal to a Master's degree.
- (7) Have been designated by the Minister.
- (8) Are at least 24 years of age and recognized in an individual review of admission eligibility carried out by the Hiroshima University Graduate School as having academic abilities equal to or greater than a holder of a Master's or professional degree. (In this case, please contact to the application submission address at least two months prior to the first day of the application period.)

### 3. Notes

Some of the Special Selection Programs for International Students at Hiroshima University require registration and procedures through the International Admissions Assistant System (IAAS) (<https://www.iao.hiroshima-u.ac.jp/>) in addition to the procedures described in the application guideline. Please note that the Economics Program does not require any procedures through IAAS.

Applicants must gain permission from the desired supervising professor and submit all application documents during the following application period.

For more information about the faculty, please visit the website below.

URL: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/gshs/staff/EconomicsP>

If you are unable to contact the faculty member whom you wish to supervise prior to application, please contact the following address for “15. Application Submissions and Inquiries”.

Once the application has been received, the paid application fee will not be refunded for any reason.

## 4. Application Procedures

Applicants are required to confirm 「(3). Online application procedure」 below, prepare 「(5). Required Documents that need to be mailed separately」, and submit it at 「(4). Application submission address」.

Please note that you are requested to contact the faculty member to whom you wish to apply in advance.

### (1). Application Period

【Application for April Entrance】

Application Document Submission Period	<b>October 31, 2025 – 16:59, November 12, 2025 (JST) (Documents must reach us by the deadline.)</b> (Our office hours are 8:30- 17:00) * When sending the application documents from outside Japan, thoroughly consider your countries' postal service situations and other circumstances and ensure that the application documents will reach us before the deadline.
--	--

【Application for October Entrance】

Application Document Submission Period	<b>May 1, 2026 – 16:59, May 13, 2026 (JST) (Documents must reach us by the deadline.)</b> (Our office hours are 8:30- 17:00) * When sending the application documents from outside Japan, thoroughly consider your countries' postal service situations and other circumstances and ensure that the application documents will reach us before the deadline.
--	--

※All dates and times listed in this Application Guidebook are Japan Standard Time.

### (2). Application fee

Application Fee 30,000 yen

Please pay it through the Internet application system.

\* Payment is not required for the applicants eligible for Application Fee exemption, Japanese Government (Monbukagakusho:MEXT) Scholarship students and

those who are planning to complete the master program of Hiroshima University (Expected graduates from the Graduate School (Master's Course ), Hiroshima University as of March in 2026 who wish to enroll in April 2026/ as of September in 2026 who wish to enroll in October 2026) .

If you are one of the above student, be sure to contact the Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences (Admissions Office of the Economics Program) and request an account in advance.

### **※Online application procedures for-Application Fees Exemption**

Please refer to the appropriate PDF file posted on the university website below.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/nyugaku#Anchor02>

## **(3). Online application procedure**

Complete the following seven steps within the application period

### **Step 1: Access the online application system**

**URL:** <https://prod.shutsugan.ucaro.jp/hiroshima-u-gr/top>

◆Inquiries about the online application system and UCARO

<div>Help Desk</div> <div>(Japanese Only)</div>	(April 11 - August 31) 10:00 ~ 13:00, 14:00 ~ 18:00 (except Saturdays, Sundays, and national holidays) (September 1 - April 10) 10:00 ~ 18:00 (except December 30 - January 3)
	TEL: +81-3-6634-6494 *It is also possible to receive calls from overseas and IP phones.

If you do not speak Japanese, please contact the Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences (Admissions Office of the Economics Program) by E-mail.

E-mail: [syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

Reception Time: 9:00-17:00

(Except Saturday, Sunday and national holidays, from August 12 to August 15, from December 29 to January 3)

### **Step 2: Select 'Account Registration' on the UCARO log in screen**

Account registration for UCARO (examination portal site) is required for all applicants (free of charge).

At Hiroshima University, UCARO will perform part of the admission procedure for confirmation of the examinee's number and successful entrance.

Please refer to the following URL for UCARO

<https://www.ucaro.net/>

### **※Procedures for applying through UCARO (Online admission application portal)**

Please refer to the PDF file posted on the university website below.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/nyugaku#Anchor02>

※FAQ(Japanese Only) : <https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

### **Step 3: Input your application data into the Internet application system**

Follow the instruction on the screen and enter your name, address, phone number, e-mail address, etc.

Please enter in order of Family Name, First Name, Middle Name. (As written on your Passport)

The answer to question "Are you being admitted to a program taught at nighttime or other specified time/period because of a special reason? " is "No" except in special cases.

However, the answer may be "Yes" if you plan to complete the program while working full time. In that case, please consult with us.

For item "Pre-contact with academic advisor via IAAS (International Admissions Assistant System) ", select "No" for "Do you have an approval number from the system" and leave "Approval Number" blank.

※The personal information entered in the form will be used for the following purposes: conducting and selecting applicants for the entrance examination, notifying and sending acceptance letters, sending entrance procedure documents, sending pre- and post-entrance information, preparing statistical data on entrance examinations, preparing student ID cards, preparing student registration data, and collecting the entrance examination fee.

### **Step 4: Uploading your photo**

Please upload a digital photo (file format: JPEG) following the instructions on the screen. Submission by mail is not acceptable.

\* The uploaded photo, which will be used for identification at the examination, will be also used for your student ID card after enrollment and will be maintained in the university's educational system until graduation.

Therefore, please upload an appropriate photo for use after enrollment as well.

Once uploaded, your photo will not be allowed to be replaced.

A fee of JPY 1,000 will be charged for changing the content of your student ID card (photo and your name) after enrollment.

### **Step 5: Payment of application fee (JPY 30,000)**

Choose the method of payment from the following list.

1. Credit Card: VISA, Master Card, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
2. Convenience store: 7-Eleven, LAWSON, MINISTOP, FamilyMart, Daily Yamazaki, Seicomart
3. ATM of finance institution
4. Internet banking

(note)

- In addition to the application fee, the applicant will be responsible for the internet application system fee required for each application (the internet application system fee will be displayed at the time of application).
- Once the application has been received, the paid application fee will not be refunded for any reason.

However, in cases 1 and 2 below, the application fee is refundable after deducting the bank transfer fee.

We will send you a "Return request form" to return the application fee. Please e-mail "Return request form" filled in your "Application Number", "Furigana", "Name", "Phone Number", "Address", "Payee's bank account" and "Reason to return application fee" to the application submission address in (4) by February 28, 2026 for admission in April 2026, and February 28, 2027 for admission in October 2026. Please note that the internet application system fee is not refundable in any case.

1. If the application documents have not been submitted, or if they have not been accepted.
2. If duplicate payments of the application fee have been made in error.

### **Step 6: Completion of registration of application information**

The application number (6 digits) will be displayed. Make a note of it.

### **Step 7: Mail or bring application documents**

Please submit the application documents to the application submission address in (4) by one of the following methods during the application period.

[About submission by mail]

For submission by mail, use simple registered mail, attach the postage stamp required for mailing, and mail it so that it arrives within the application period.

If you are applying from outside of Japan, use an envelope (About 24 cm wide x 33.2 cm long) containing A4 size documents and mail within the application period by the fastest international mail such as EMS (Express Mail Service), DHL, FedEx, etc.

[About submission by bringing directly]

If you bring it directly, the reception time is from 8:30 am to 5:00 pm except Saturday, Sunday and national holiday.

### **(4). Application submission address**

Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences (Admissions Office of the Economics Program)

E-mail: [syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

Address: 1-2-1 Kagamiyama, Higashi Hiroshima 739-8525, Japan

### **(5). Required Documents that need to be mailed separately**

1. Please ensure that all application documents are submitted together and arrive within the designated application period.
2. If your application form or other required documents are incomplete, applications may not be accepted.
3. If the language of any of the submitted documents is other than English or Japanese, either an English or Japanese translation must be included along with the original document.
4. Each certificate must be the original certificate. However, if it is impossible for applicants to produce this, a certified photocopy is acceptable.
5. If the name on the certificate is different from the current name due to marriage or other reasons, please submit a certificate of the difference as well.



6. Changes to the contents of the application are not permitted after the application has been received.
7. Application documents will not be returned.
8. The application fee, entrance fee, and tuition fee will not be refunded.
9. Any forgery or falsification of the documents and/ or academic fraud would result in cancellation of acceptance even after passing examination and/ or completing enrollment procedure.
10. For applicants accepted on the condition of graduation from currently enrolled university, admission will be cancelled if s/he cannot graduate by the time of enrollment.
11. In the event that you cannot submit documents mentioned in diagram below B or C from the home university (Graduate School) due to special circumstances, please submit appropriate documents as a substitute for documents mentioned in B or C. However, before submitting the documents please consult with the entrance-examination administrator of your program
12. Applicants who apply according to the qualification (7) must submit a certificate of research history prepared by the head of the competent authority.
13. For those who fall into application qualification category (8), please consult with the entrance-examination office of your program and follow its instructions for application using documents mentioned in diagram below B or C.
14. Documents listed in the table below (D), (E), and (F) may be submitted in electronic media. If you wish to submit the documents in electronic media, please contact the Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences (Admissions Office of the Economics Program) (see “15. Application Submissions and Inquiries”) before submitting the application documents.

Name of Document, etc.		Required for	Content
A	Information about Degree Obtained, Educational Background, and Employment History	All applicants	Use the designated forms on the website
B	Academic Transcript	All applicants	Issued by the home university (Graduate School) Note: Alternative documents for those who fall into category (7) or (8)
C	Diploma or Certificate of Expected Graduation	All applicants	Issued by the home university (Graduate School) Note: Alternative documents for those who fall into category (7) or (8) * Applicants who have completed or are expected to complete a graduate school or equivalent in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau) should read the notes below.

D	Thesis	All applicants	<p>One copy, Master thesis or equivalent thesis</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• An applicant who has never completed thesis can submit the outline of what they have studied until recently, using about 2,000 characters in Japanese or 1,000 words in English. In this case, it is not necessary to submit Document G (Summary of the Thesis).</li> <li>• Other published research papers can be submitted as reference materials.</li> </ul>
E	Summary of the Thesis	All applicants	One copy, (using the designated form write up to 4000 characters in Japanese or 2,000 words in English)
F	Research Plan at the Graduate School of Humanities and Social Sciences	All applicants	<p>One copy, (using the designated form write up to 2,000-4,000 Japanese characters or 1,000-2,000 English words)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• In creating the research plan, it is desirable for the applicant to contact the supervisor by whom he/she wishes to be taught before applying.</li> </ul>
G	Reference Letter	All applicants	<p>Two Reference Letters (The prescribed form must be used, and must be strictly sealed.)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Letter from the applicant's supervising professor *In case an applicant cannot submit the recommendation letter from an academic advisor because of his/her retirement, etc., Economics program will accept the recommendation from a supervisor of a private company, international organization, governmental organization, local government, or educational organization to which applicants belong or have belonged as full time employee.</li> <li>2. Letter from another professor in the same field of study</li> </ol>
H	Language Test Results	All applicants	<p>TOEFL® iBT® Test (*1), TOEIC® Listening &amp; Reading Test (*2), IELTS™ (*3) or English proficiency test for Practical English Proficiency (*4), etc., or the Japanese Language Proficiency Test scores.</p> <p>(*1) TOEFL iBT® Test Home Edition is not applicable. (*2) Please submit the original Official Score Certificate sent to you or a digital copy of the Official Score Certificate downloaded from the TOEIC application site. In case of the IP Test (mark-sensing system), please submit the score report. Please note that the score of the IP Test (online method) is not applicable. However, only IP Tests (online method) organized by Hiroshima University and taken at a designated location with an invigilator present are eligible. In this case, please submit the online Test Result.</p>

			TOEIC® Speaking & Writing Tests are not eligible. (*3) The following tests are eligible. International English Language Testing System (IELTS) "Academic Module" Computer-delivered IELTS Academic IELTS for UKVI "Academic Module" IELTS One Skill Retake is not applicable. (*4) The following examinations are eligible. Conventional Practical English Proficiency Test (Eiken) Eiken S-Interview Eiken S-CBT
I	Certified Score Report of the GRE General Test	GRE General Test Applicant only	Submit a certified score report of the GRE General Test, if available. *Please arrange to have official scores sent directly from the testing institution by the application deadline. (The institutional code for Hiroshima University on the GRE is 2358.)
J	Copy of passport (photocopy)	All applicants	Please submit a photocopy of your passport (the page showing your name, nationality and photo).

\* You may be asked to submit application documents other than those listed above.

\* Notes1: Applicants who have completed or are expected to complete a graduate school or equivalent in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau) must submit a certificate of their academic performance record and the following documents:

① Documents listed below are obtainable from “中国高等教育学历证书查询(CHSI)” (<http://www.chsi.cn/xlcx/bgys.jsp>), which is officially recognized by the Ministry of Education of China:

- 1) Graduates: Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate (教育部学历证书电子注册备案表)
- 2) Expected graduates: Online Verification Report of Student Record (教育部学籍在线验证报告)

The document issuance fee must be borne by the applicant. Make sure that the online verification remains valid at least for the next 15 days at the time of submission of the application.

② Graduates must also submit the following documents:

- 1) Certificate of graduation (毕业证书)
  - 2) Diploma (硕士学位证书)
- ※ Please submit a copy of the original certificate for both the Certificate of graduation (毕业证书) and the diploma (硕士学位证书).

③ Expected graduates must also submit a certificate of expected graduation.

\* Notes2: If you are a Japanese Government (Monbukagakusho:MEXT) Scholarships sponsored student must submit both Certificate of MEXT student and form that states that you are planning to apply for extension of Scholarship.

## (6). Application method for applicants with disabilities

Applicants with disabilities, who require special considerations for taking the examination or studying, must contact the Application submission address in (4) at least two months prior to the first day of the application period.

## **(7). View your examinee's number**

If there are no problems after confirming the application documents, application qualifications, and application requirements at the University, you will be able to see your examinee's number for April admission candidates, November 26<sup>th</sup> at noon (scheduled), and for October admission candidates, May 27<sup>th</sup> at noon (scheduled). Please confirm it by yourself.

○How to check the Examinee's Number:

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/263188/How%20to%20check%20the%20Examinee%26%23039%3Bs%20Number%20and%20the%20Examination%20Card 2026.pdf](https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/263188/How%20to%20check%20the%20Examinee%26%23039%3Bs%20Number%20and%20the%20Examination%20Card%202026.pdf)

## **5. Student Selection Method (Academic Examinations)**

Selection will be conducted based on a screening of the submitted application documents.

## **6. Announcement of Results**

**Announcements will be made December 26<sup>th</sup>, 2025, for university entrants in April.**

**Announcements will be made June 30<sup>th</sup>, 2026, for university entrants in October.**

Successful applicants will be notified by mail of their acceptance and the admission procedure documents. The results of acceptance or rejection will also be posted on UCARO. We will not respond to inquiries by telephone or other means.

The posting of the results on UCARO is part of the provision of information by the Graduate School, and the official announcement of successful applicants will be made by mailing the notification of acceptance.

If you are unable to receive the mail at home at the time of the announcement of successful applicants, please be sure to contact the Humanities and Social Sciences Support Office (Admissions Office of the Economics Program) in advance.

## **7. Admission Procedure**

(1) University entrance procedures will be conducted during the designated period in March or September 2026. Details will be provided separately.

(2) Payment

Tuition	Admission	282,000 yen
	1 Semester	267,900 yen
	Full year	535,800 yen

① Regardless of the reason, the admission fee will not be refunded.

② The above-listed fees are for entrance in April 2025. In the event that the fees are revised at the time of university entrance or during the period of enrollment, the revised fee amount must be paid.

③ Expected graduates from the Master's of Hiroshima University as of March in 2026 who wish to enroll in April 2026/ as of September in 2026 who wish to enroll in October 2026 don't need to pay for Enrollment fee.

④ A selection system is in place for the reduction of full tuition or half tuition for students who have difficulty paying the Admission and Tuition fees due to financial reasons, but have outstanding academic performance or special

circumstances. There is also a program to postpone the payment of the admission fee.

(3) Documents to be submitted

Admission form, written oath, student information registration sheet, certificate of completion and academic transcript (only for those who have taken the entrance examination as a prospective graduate), etc.

## **8. Special Coursework Exception for Working Citizens, etc.**

If applicants with careers as incumbent teachers would like to apply for the special coursework exception stated in Article 14 of the Graduate School Establishment Criteria, please select "Yes" or "No" when you input your application data into the online application system. (See 4. Application Procedures, Step 3.)

## **9. The System for an Extended Period of Study**

For those who meet any of the following criteria, the system for an extended period of study enables you to complete your curriculum in a period exceeding the standard duration of studies in accordance with a prearranged schedule.

(1) Applicants currently in employment (including a part time job) who have difficulty in securing necessary time for your study

(2) Applicants currently in housework, childcare and nursing care who have difficulty in securing necessary time for your study

(3) Persons with physical disabilities, intellectual disabilities, mental disabilities (including developmental disabilities), or other physical or mental dysfunctions that make it extremely difficult for them to secure study time.

(4) Tuition fees in this system must be paid in installments by dividing the total tuition fee amount for the standard period of your curriculum by the approved number of years of study.

For more details, such as the limit on the number of years allowed prior to graduation, please contact the Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences (Admissions Office of the Economics Program)

## **10. Personal information acquired through this application**

Personal information provided throughout the application documents (Name, date of birth, sex, etc.) is used in the university entrance selection process, notification of acceptance, and university entrance procedures. After acceptance, the information will be kept on file at the University for the purpose of student support (scholarship applications, application for tuition reduction, etc.), surveys, and research and administration purposes (Entrance examination reform, surveys, analysis on application trends, etc.). The information will not be used for any purposes other than listed above, and will not be provided to any professors, administrators, or people not related to the University.

However, after signing a contract related to the proper handling of personal information, an outsourced company may be commissioned for processing this information using computers.

## **11. Student Dormitory**

Please note that the application period for student dormitories for April intake closes in late January, while for those for October intake closes in early August. For details, please visit the website for international student dormitories.

Website for international student dormitories :

<https://hiroshima.yestart.univ-coop.net/global>

Inquiries about student dormitories: Student Services Group, Hiroshima University

E-Mail: [gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp)

## **12. Others**

- (1) If you have any questions with regard to the application, please contact the Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences (Admissions Office of the Economics Program).
- (2) Smoking has been prohibited entirely in all HU campuses since January, 2020.

### 13. Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University Disclosure of Entrance Examination Results (Personal Information) for Admission

1. Entrance Examination Results ("Personal Information") as defined in the following table will be **disclosed only to those who have taken the Graduate School entrance examination for admission in April/October 2026 and have applied for disclosure of such information.**

Item of Disclosure	Description
Entrance Examination Results	Evaluation (incl. grade evaluation) for each examination subject etc.

2. The process of Entrance Examination Results (Personal Information) disclosure is as follows:

- (1) Obtain the form "Application for Disclosure of Entrance Examination Results (Personal Information) for Admission (入試個人情報開示申請書)" by any of the following methods:

- ① To request the application form in Japan:

Prepare a return envelope (*chokei* 3 [12.0 cm x 23.5 cm]), print your name, complete address (incl. postal code), and the statement "Request for the Disclosure of Entrance Examination Results (Personal Information) for Admission to the Graduate School of Social Sciences, Hiroshima University" on it, affix 110-yen worth of stamps to it and send it to the Support Office, Graduate School of Social Sciences (contact details shown below).

- ② To request the application form outside Japan:

Contact the Support Office, Graduate School of Social Sciences (contact details shown below).

- (2) Submit all required materials - as listed below - to the Support Office, Graduate School of Social Sciences (contact details shown below). If submitting materials in person to the Group, please do so from April 15, 2026 by May 31, 2026 for admission in April 2026, and from October 15, 2026 by November 30, 2026 for admission in October 2026. If submitting by post, postmark must be no later than the due dates.

- ① Completed application form

- ② Examination admission card (*jukenhyo*) for Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University (Copy not accepted. Card will be returned to you when Personal Information you require is disclosed.)

In case you lost your examination admission card, please submit a copy of your driver's license or other proof of identity.

- ③ For those applying in Japan:

Prepare a return envelope (*chokei* 3 [12.0 cm x 23.5 cm]) with your (printed) name, complete address (incl. postal code) and the required stamps for *kanikakitome* registered mail affixed.

For those applying outside Japan:

Contact the Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences.

If your application form or other required documents are incomplete, you may be asked to make revisions.

- (3) After receiving your application, the Support Office of each program will send you a notice of approval of Entrance Examination Results (Personal Information) disclosure within 30 days.

If you apply from within Japan, the notice will be delivered to you in your return envelope by *kanikakitome* registered mail.

\* If you are not at home when your notice of approval is delivered by registered mail, you will receive a delivery notice stating methods of receipt and other information, and the notice will be stored in a post office for a period of about one week. Please contact the post office directly to receive your notice.

Please note that after the storage period at the post office, unclaimed notice of approval will be returned to Hiroshima University.

〈 For inquiries/requests regarding Entrance Examination Results (Personal Information) disclosure 〉	
Economics Program	1-2-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima City, Hiroshima Prefecture 739-8525 Japan Preparatory Office, Graduate School of Humanities and Social Sciences (Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University (Department of Economics University Entrance Examination Administrator)) E-mail: <a href="mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp">syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp</a>

## 14. List of Faculty Members (Research Field)

### 【Finance】

Name	Position	Research Subject
SUZUKI, Yoshihisa	Professor	<p>(Principles of Financial Economics)</p> <p>This course aims to understand the basic structures of principal finance theories including derivatives and portfolios and to study the application of these theories to companies' general decision-making process in strategic planning, risk management, and business activities (corporate value evaluation, estimation of capital costs of projects, real options, risk analysis, etc.). The course also aims to conduct empirical analyses using actual financial data, macroeconomic data, energy data, etc.</p>
ONO, Sadayuki	Associate Professor	<p>(Applied Finance)</p> <p>Broadly defined, my research interests span financial economics, derivative securities and empirical finance, but I have studied most extensively asset pricing, such as options, stocks, and the term structure of interest rates. Current directions of my research are (1) to investigate a relationship between asset returns and monetary variables, considering of learning effects and (2) to develop forecasting models of asset returns and macro variables (e.g., inflation and real output) and evaluate their performance. Main topics to be discussed in classes include (1) analyses of fair pricing of financial securities such as stocks, bonds, and derivatives, and (2) the basics and applications of the capital asset pricing model (CAPM) and arbitrage pricing theory (APT) that are used to formulate relations between risks and returns of financial assets.</p>
ZHOU, Yiming	Associate Professor	<p>(Spatial Economics)</p> <p>Spatial economics is the study of how economic activity is distributed in geographical space, and how that distribution affects economic outcomes such as economic growth, income inequalities, and welfare. It is an interdisciplinary field that draws on concepts and tools from regional science, regional and urban economics, international trade, and other disciplines to understand the mechanisms through which location, distance, and accessibility affect economic behavior and outcomes. Typically, spatial economics considers how factors such as transportation costs, agglomeration economies, land-use regulations, and natural resource endowments shape patterns of economic activity across different regions and cities. It also examines how regional and local economic conditions interact with broader national and global economic forces. The field has important implications for a range of policy areas, including regional development, urban planning, transportation infrastructure, trade liberalization, and environmental policy.</p>
YAMANE, Akiko	Associate Professor	<p>(Topics in Financial Markets)</p> <p>This course aims to discuss issues on empirical asset pricing, such as equity premium puzzle and systematic risk factors including macro factors, size and value factors. The course also aims to conduct analyses of the behavior of asset prices using actual data.</p>



### 【Economic Analysis】

Name	Position	Research Subject
◎SENDA, Takashi	Professor	(Monetary Analysis and Applied Macroeconomics) This course aims to study monetary policy operation, with particular emphasis on monetary and fiscal policy in a liquidity trap.
◎TAKI, Atsuhiko	Professor	(Economics of Labor Markets) This course aims to (1)provide research guidance concerning study theoretical and empirical analyses of various economic aspects of the labor market; or (2)provide research guidance on labor history as well as on field studies of trade unions.
HAYAKAWA, Kazuhiko	Professor	(Econometrics 2) This course aims to study econometric theories for analyzing microeconomic and macroeconomic panel data.
MIYAZAKI, Koichi	Professor	(Macroeconomics) The aim of this course is to study modern macroeconomic theories and learn how to apply them to the real economy.
YAMADA, Hiroshi	Professor	(Econometrics 1) This course aims to study econometric theory. Recent research interests include trend estimation of economic time series and application of spectral graph theory to spatial econometrics.
◎OKOCHI, Osamu	Associate Professor	(Strategic Behavior and Game Theory) This course aims to study the strategic behavior, analyzed by game theory, in such fields as international trade, industrial organization studies, and environmental economics, placing particular emphasis on examining the effectiveness of existing policies and potential of new policies.
MASUZAWA, Takuya	Associate Professor	(Microeconomics) In this course, we aim to identify an important problem in game theory and micro-economics and to solve it mathematically.
◎YAMAZAKI, Shingo	Associate Professor	(Public Finance) This course aims to study the economic activities of governments, political decisions, and inter-governmental competitions, thereby, helping students learn analytical methods to analyze these activities, using microeconomics, macroeconomics, and game theory.
◎NAKAGAWA, Masao	Assistant Professor	(Macroeconomics) My main research interests are theoretical analysis of the effects of population aging on the macroeconomy. This research explores the mechanism and effects of population aging on resource allocation, especially on the allocation of public services.

©MOMODA, Shohei	Assistant Professor	(Fiscal Policy) My main research interests are analyzing the impact of various regulations and tax systems on the labor market and macroeconomy using both theoretical and empirical methods, considering their interaction with new technologies.
--------------------	------------------------	---

### 【Public Policy】

Name	Position	Research Subject
OUCHIDA, Yasunori	Professor	(Public Policy) This course aims to study regulatory administration in the public sector and corporate behavior. The course also aims to help students learn analytical methods and viewpoints for developing effective public policies and social rules in situations where complex interdependent relations and conflicting interests exist. At the same time, the course aims to encourage students to use game theory and microeconomic theories to address actual problems, and thereby study governments' environmental administration and companies' environmental conservation activities.
KADOYA, Yoshihiko	Professor	(Health Economics) My research fields are Health Economics, Behavioral Finance, and Public Policy. In these fields, I have a broad range of interrelated research interests that include: <ul style="list-style-type: none"> <li>- Market design for long-term care provision: sustainability and quality assurance</li> <li>- Economics of aging and long-term care: individual and household decision-making and its impact on public financing</li> <li>- International comparison: OECD members plus other East Asian nations</li> </ul>
YAMAGUCHI, Chikara	Professor	(Public Economics) This course will introduce you to the fundamental methods and techniques used in the area of theoretical international economics. In this course, we should also study an insight from what public economics says and what it can do.
TAKASHIMA, Nobuyuki	Associate Professor	(Economic Analysis of Industrial Organization and Policy) This course aims to theoretically analyze the effectiveness of policies for nations' coalition formation by use of game theory.
©YASUTAKE, Koichi	Associate Professor	(Applied International Public Policy) This course, among other international economic issues, aims to focus on social welfare. Classes are given in an interesting and innovative fashion with the extensive use of WebCT.
©YAMADA, Daichi	Associate Professor	(International Public Policy) My research interest is diverse, namely trades, environment, economic development, innovation and democracy, and I apply economics theories and empirical techniques to these topics. Examining these topics requires the knowledge of various academic fields, but my research is based on the perspectives of economics.

◎NGUYEN THI XUAN TRINH	Assistant Professor	My research interests are health economics, especially investigating the burden of disease and the changing patterns of health behavior in different socioeconomic contexts. I would like to estimate the financial burden of disease as an effective method for public policy assessments. I also apply different theoretical models to test how financial knowledge can affect health behavior, encouraging an interdisciplinary intervention approach in health policy.
---------------------------	------------------------	--

### **【Comparative Economic Systems】**

Name	Position	Research Subject
MORI, Ryoji	Professor	(European Economic History) My recent research interests are historical analysis of labor-intensive large industries in Germany from the perspective of comparing German and U.S. industrial history. This course aims to discuss topics on Early modern European economic development and the Industrial Revolution.
○MIYAZAWA, Kazutoshi	Associate Professor	(History of Economic Thought) This course aims to: (1) conduct comparative studies of major doctrines that have emerged in the history of economics and clarify the themes, methods and theoretical characteristics of each doctrine; and (2) study the basic theories of the capitalist economy and, on that basis, clarify the historical characteristics of contemporary capitalism.

#### **Notes:**

1. The ◎ mark denotes that the supervising professor is not able to be applied.  
The ○ mark denotes that the supervising professor is not able to be applied for students entering in October 2026 (Only available for students enrolling in April 2026).
2. Entrants to the Finance Field must enroll in classes on the Higashi Senda Campus which conducts classes during the evenings and receive the necessary teachings.

## 15. Application Submissions and Inquiries

Support Office for the fields of Humanities and Social Sciences Hiroshima University  
(Admissions Office of the Economics Program)

E-mail: [syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

Address: 1-2-1 Kagamiyama, Higashi Hiroshima 739-8525, Japan

- (1) Reception Time: 9:00-17:00  
(Except Saturday, Sunday and national holidays, from August 12 to August 15, from December 29 to January 3)
- (2) Please note that you need to dial the area code (082) from areas other than Higashi-Hiroshima City, even though there are other areas with the same area code.
- (3) If the date and time of examination change due to the weather condition or other reasons, it will be notified on the website of Graduate School of Humanities and Social Sciences Sciences, Hiroshima University.

Website: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/gshs>